

ご挨拶

千葉市立稲毛小学校
校長 小田 滋

4月9日に70名の1年生を迎え、総勢428名の子どもたちで令和7年度がスタートしました。お子様の入学・進級おめでとうございます。稲毛小の校地内では桜と一鉢のチューリップが美しい花を咲かせ、子供たちを迎えています。

本校では、千葉市の教育目標を受け、「自ら学び 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」という学校教育目標を掲げ、次のような **い** **な** **げ**の子になることを目指しています。

いっぱい知りたい やってみたい

学校教育目標の「自ら学び」の部分で目指す子どもの姿を表現しています。

具体的には、子どもたちが学習に興味をもって進んで学習してほしいと思っています。また、自分からなんでもチャレンジしてほしいと思っています。教室は間違えていい所です。失敗を恐れず、失敗したらまたそこで考えて、何度でも挑戦すればいいと思っています。

そこで教師は、「知りたい」「やりたい」などの気持ちを育むために

- ・学習に興味や意欲がもてるよう授業を工夫します。
- ・わかった、できたなどの達成感が持てるよう授業を工夫します。
- ・子どもが主役となり、主体的により組めるよう授業を工夫します。

なかよく生活 友達いっぱい作りたい

学校教育目標の「豊かな心」の部分で目指す子どもの姿を表現しています。

具体的には、人にやさしく思いやりのある人になってほしいと思っています。そして、たくさん友達を作って、笑顔いっぱいの学校生活を送ってほしいと思っています。また、人が悲しむようないじめは絶対に許さないという考えのもと、いじめがない学校にしたいと思っています。

そこで教師は、子どもの自己肯定感を高め自他を大切にすることを育むために

- ・明るい笑顔と規律ある生活のバランスを重視しつつ、子どもたちと楽しい時間や体験を共有します。
- ・子どもたちの良いところをたくさん見つけ、積極的に認めます。
- ・子どもたちが達成感、自己有用感、所属感などをもち、居心地がよく、安心して生活できる学級づくりに努めます。

げんきいっぱい 健康な心身になりたい

学校教育目標の「たくましく生きる」の部分で目指す子どもの姿を表現しています。
具体的には、運動を好きになって進んで運動し、早寝早起きや食事をバランスよく
(アレルギーなどがある場合は食べられる範囲で) 食べるなど、望ましい生活習慣を身
に付けて健康な心身を作ってほしいと思っています。

そこで教師は、進んで健康になろうとする気持ちを育むために

- ・体育や休み時間で運動の楽しさが味わえるよう工夫します。
- ・「健康や食」に興味を持たせ、望ましい生活習慣が身に付くよう工夫します。
- ・交通安全について、事故にあわない行動がとれるよう工夫します。

子どもたちも職員も思いやりいっぱい、笑顔いっぱいの学校を目指し、職員一丸となっ
て取り組んでいきますので、これまで同様、ご理解とご支援を賜りますようよろしくお願
いいたします。

地域の概要

稲毛の町は古くからの家並みや海辺の町を感じさせる狭い路地や松林などが残されており、
落ち着いた雰囲気醸し出しています。かつては現在の国道14号線付近に海岸があり、避暑
地・海水浴場として風光明媚な海辺の町でした。戦後の高度経済成長期に合わせ人口が増え、住
宅地として開発が進みました。埋め立てにより海から遠く隔てられてしまいましたが、京成稲毛
駅、JR稲毛駅を近くに控えた交通の便のよさがあります。現在は稲毛東地区、東関東自動車道
を超えた稲毛町5丁目を中心に住宅地が広がり、地域の児童が増加しています。